

理事会議事録謄本

公立大学法人岐阜県立看護大学 令和5年度第1回理事会 議事録

1 開催日時 令和5年6月27日(火) 10:25～11:41

2 開催場所 公立大学法人岐阜県立看護大学 会議室1

3 理事の定数 6名

4 出席理事の氏名 理事長 北山 三津子
理事 森 仁実
理事 松下 光子
理事 土井 充行
理事 國枝 敏郎
理事 水谷 邦照

5 出席監事の氏名 監事 滝 文謙

6 付議事項

第1号議案 令和5年度収支補正予算について

第2号議案 令和4年度業務実績報告書について

第3号議案 令和4年度決算について

第4号議案 公立大学法人岐阜県立看護大学役員報酬規程の改正について

第5号議案 公立大学法人岐阜県立看護大学役員報酬基準の変更について

7 議事経過の概要及び結果

午前10時25分、土井事務局長の司会進行により理事長は開会のあいさつをし、定款第16条第1項の規定により議長となり、午前10時29分、理事会の開会を宣言した。事務局より本日の出席者について、理事現在数6名のうち、出席理事6名で、定款第16条第3項に定める定足数に達していることを報告した。

議長は、事務局の報告に基づき、本理事会が有効に成立していることを宣言した。

議長は、議事録署名人の選出について、議長一任を諮り、松下理事及び國枝理事を指名した。

第1号議案 令和5年度収支補正予算について

議長は、第1号議案の説明を求めた。

事務局は、議案書に基づき第1号議案を説明した。

議長は、審議に入ることを宣言し、質問、意見等を求めた。

動画配信サービスについて質問があり、事務局より契約予定の動画配信サービスの概要及び利便性について説明を行った。

議長は、質疑、意見等がないことを確認し、採決を行ったところ、全会一致で第1号議案を可決した。

第2号議案 令和4年度業務実績報告書について

議長は、第2号議案の説明を求めた。

事務局は、議案書に基づき第2号議案を説明した。

議長は、審議に入ることを宣言し、質問、意見等を求めた。

学生生活実態調査の回答内容の詳細について質問があり、事務局より回答収集方法の説明を行い詳細は把握していない旨説明された。

卒業時の到達目標について質問があり、事務局より卒業時の到達目標は学生が各項目について自己評価を行うものであること、学生は教員と個別に面談を行ったうえで自己評価を行っていることが説明された。

奨学金の活用状況について質問があり、事務局より奨学金を活用する学生には適切な額を活用するよう指導していることが説明された。

ハイブリッドシミュレーターSCENARIOについて質問があり、事務局よりその概要と活用方法について説明された。

岐看祭、クリスマスコンサートについて質問があり、事務局より各イベントの実施時期等が説明された。

令和4年度の就職状況について質問があり、事務局より令和4年度の就職者は全員が看護職として就職したことが説明された。

危機管理について質問があり、事務局より令和4年度の危機管理事案について説明された。

議長は、他に質疑、意見等がないことを確認し、採決を行ったところ、全会一致で第2号議案を可決した。

第3号議案 令和4年度決算について

議長は、第3号議案の説明を求めた。

事務局は、議案書に基づき第3号議案を説明した。

議長は、審議に入ることを宣言し、質問、意見等を求めた。

議長は、他に質疑、意見等がないことを確認し、採決を行ったところ、全会一致で第3号議案を可決した。

第4号議案 公立大学法人岐阜県立看護大学役員報酬規程の改正について

第5号議案 公立大学法人岐阜県立看護大学役員報酬基準の変更について

議長は、第4号議案、第5号議案の説明を求めた。

事務局は、議案書に基づき第4号議案、第5号議案を説明した。

議長は、審議に入ることを宣言し、質問、意見等を求めた。

議長は、質疑、意見等がないことを確認し、採決を行ったところ、全会一致で第4号議案、第5号議案を可決した。

第1号報告 科学研究費補助金の採択の実績について

第2号報告 令和5年度入学試験結果について

第3号報告 令和4年度就職状況について

第4号報告 令和4年度国家試験合格状況について

第5号報告 各対策会議の開催について

議長は、第1号報告から第5号報告の説明を求めた。

事務局は、議案書に基づき第1号報告から第5号報告を説明した。

議長は、報告事項に対し、質問、意見等を求めた。

議長は、質疑、意見等がないことを確認し、午前11時41分理事会の閉会を宣言した。

以上の議事が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次のとおり署名押印する。

令和5年7月26日

公立大学法人岐阜県立看護大学令和5年度第1回理事会

議長 理事長

議事録署名人 理事

議事録署名人 理事

監事の意見（滝監事）

科研費等は自己収入につながるため強化をしていきたいところだと思うが、看護系の研究は予算のニーズが大きくないのではないかと感じた。科研費の監査でもどの研究者の方も似たような研究方法をとられている。予算を多くかける研究方法を開発されても良いのではないかと思う。

大学教育において動画コンテンツ等の発達に伴い、動画コンテンツ等での教育と生身の教員による教育の性質の違いを理解することで教育の効果がより上がると思う。人とのコミュニケーションは視覚的な情報と聴覚的な情報に分けられると思うが、それは対生身の人間でないと得られない情報なのか、工学的なものでも情報を得られ、やすらぎ等を得られるのではないかと考えられる。これは看護領域における研究になると思う。デジタルコンテンツが人にどのような機能を及ぼしているかの理解は大学における教育環境ばかり、看護系の研究に影響を与えるのではないかと思う。